観光は平和へのパスポート
国連世界観光年宣言

JHSたより

平成28年12月1日（15,000部）発行
2016.12 Vol.58

学校法人日本ホテル学院
発行所／専門学校日本ホテルスクール
一般財団法人 日本ホテル教育センター
〒164-0003東京都中野区東中野3丁目15番14号 TEL.03-3360-8231(代)
http://www.jhs.ac.jp http://www.jec-jp.org/ FAX.03-3360-8584

学校創立45周年・財団設立40周年記念式典

グランドプリンスホテル新高輪・飛天　2016.11.11

卒業生、旧教職員、教育・業界・団体関係者など参加者約1500名で盛大に

これまで、学校・財団の創立記念式典は、1977年同窓会設立を機に、第1～第5回（1977～1987年）は2年に1度、第6～第11回（1991～2016年）は5年に1度の頻度で開催してきました。この間、第4回1985年までは同窓会として卒業生と教職員のみで開催、第5回1987年以降「創立記念式典」として、同窓会主催で業界関係者にもご参加頂き、更に第10回2011年以降は法人主催、同窓会共催としてきました。数回目までは卒業生数の約3割が参加、それ以降参加率も20~10%と低下してきましたが、卒業生数の増加に伴い、参加者の数は500名～1,000名の大きな規模になってきました。

これまでの学校・財団の歩みを概観しますと、1971年プリンスホテルスクール創立、1976年運輸省傘下で財団法人日本ホテル教育センターを設立、財団立の日本ホテルスクールとし、1987年専修学校の認可を受け、2009年財団から学校を分離して学校法人日本ホテル学院を設立、2013年一般財団法人へ移行、学校法人と財団法人の二法人体制となりました。特にホテル学校は、卒業生数11,800名、在校生約1,000名となり、ホテル学校単体では、日本一、世界一の規模となっています。

今回卒業生関係約1,000名、旧教職員・学校・業界・団体関係約500名、総数約1,500名の皆さんにお集まりいただきました。

ご来賓祝辞は、堤猶二会長／横浜グランドインターコンチネンタルホテル、キャシー・ドーブ学長／ポールスミス大学、松山良一理事長／JNTO日本政府観光局の3名から頂戴しました。また抽選会景品として、関係企業87社から132点の宿泊券・食事券・旅行券など約500万円相当の協賛を頂戴しました。余興には、平沼仁一氏（1979年卒）の主催する東京打撃団の和太鼓演奏、お土産品には、鈴木崇文氏（1993年卒）が役員を務める㈱勝僖梅の高級ブランド商品「勝喜梅」を用意しました。特に今回初めて、創立記念誌を制作、卒業生参加者全員に、そして招待状を出させていただいたご来賓全員にお配りし、学校創立45周年、財団設立40周年の記念誌を贈呈ました。

式典運営にあたっては、教職員50名、在校生40名、ホテルスタッフが担当、皆さんの協力の下、お蔭様で盛大に式典を執り行うことができました。関係者の皆さんには、改めて御礼を申し上げます。

ご来賓30名による鏡開き

同窓会組織を活用し、人脈拡大の契機にしてください

校長　石塚　勉

2016年3月現在で、卒業生総数が11,800名になりました。2015年3月現在のホテル営業軒数が9,879軒ですので、主だったホテルには卒業生が数名居ることになります。それだけ関連業界に多くの卒業生が世話になっているのが現状です。

本校では、1977年に同窓会組織を発足、国内では北海道、東北、関東、甲信越、関西、四国、九州、沖縄に8支部、海外では留学生の出身地に16支部を組織しています。海外では未活動の状態。国内的には、JHS同窓大学、JHSソムリエクラブ、JHSゴルフクラブを作り、それぞれ年に2回ずつの継続的活動をしております。基本的に卒業時に入会金として10,000円を徴収、活動費の半額は学校及び同窓会補助、それ以外の費用負担はありません。また、同窓会では、卒業各年度、各クラスから1名ずつ理事を委嘱し、現在総数306名で、学校と卒業生のパイプ役を務めてもらっています。そして、実質的な意思決定は、理事会、そして会長、副会長、監事、事務局長の7名で構成する幹部会で決定しています。

多くの卒業生が中堅幹部以上の立場で活躍している現状では、人脈形成、情報交換など必要な時代を迎えていますので、多いに同窓会組織を活用してもらいたいと思います。卒業生に向けての情報は、アラムナイステーションhttps://www.jhs.ac.jp/alumni/をご参照ください。

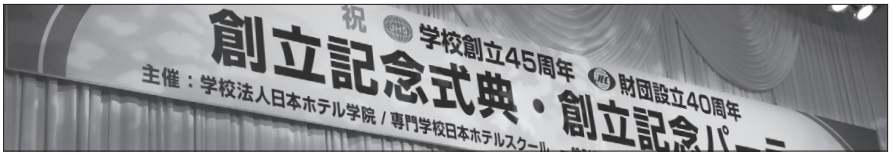
学校創立45周年記念式典・パーティを盛大に開催

～ホテル・レストラン、観光関係団体、学校関係者、卒業生、ご家族、約1,500人が集う～

学校創立45周年を祝し、学校法人日本ホテル学院、一般財団法人日本ホテル教育センター主催、専門学校日本ホテルスクール同窓会共催のもと創立記念式典・創立記念パーティを11月11日、グランドプリンスホテル新高輪の「飛天」にて開催しました。

当日はプリンスホテルスクール創立当時、株式会社プリンスホテルの社長として創立にご尽力いただきました株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル取締役会長 堤 猶二氏、開校当時より提携校として長い親交があるアメリカ・ニューヨーク州ポールスミスカレッジ学長 キャシー・ドーブ氏、日本政府観光局理事長 松山 良一氏らご来賓の皆様をはじめ、ホテル・レストラン・ブライダル業界、観光関係の団体・企業の皆様、そして学校関係者、卒業生同窓生、教職員を含め総勢1,500人が集い、学校創立45周年、そして本校を支援する一般財団法人日本ホテル教育センター設立40周年を祝いました。

主催者挨拶　石塚勉校長



記念式典は、東京打撃団による日本伝統芸能の和太鼓演奏、G-Rocketsによるアクロバットダンスの披露、在校生による校歌斉唱から始まりました。学校法人日本ホテル学院理事長・専門学校日本ホテルスクール石塚勉校長より、学校創立45年、財団設立40年を振り返り、「観光産業は日本の基幹産業のひとつとして成長する中で、これまでの経験を基に業界発展に貢献できるよう、不易流行の精神で新しい時代に向かう」と挨拶し、その後、ご来賓の方々より心温まる祝辞をいただきました。

祝辞　堤猶二氏

祝辞・表彰　キャシー・ドーブ氏

祝辞　松山良一氏

式典のオープニング　和太鼓演奏

ご来賓24名による鏡開き

在校生による校歌斉唱

功労者表彰

これまで両法人に協力・支援を頂いた兼高かおる氏（旅行評論家）、山本 誠氏（株式会社プリンスホテル取締役執行役員/グランドプリンスホテル新高輪、ザ・プリンスさくらタワー 総支配人/1975年度卒業）、陸 紅専氏（中国・海南省 機電行程学校校長/1989年度卒業）、原 めぐみ氏（ANAクラウンプラザホテル福岡 総支配人/1992年度卒業）、そして本校同窓会役員、同窓会支部長が表彰されました。

表彰　山本 誠氏（1975年度卒業）

表彰　本校同窓会役員の皆様

表彰　原 めぐみ氏（1992年度卒業）

表彰　同窓会支部長の皆様

創立記念パーティ

創立記念式典閉会後、中島宣由紀同窓会長の挨拶、乾杯の発声を合図に創立記念パーティが始まりました。創立記念式典・パーティには第1期生から43期生の卒業生が同伴者を含め約900人が集い、卒業生同士、そしてお世話になった先生方と「45年間のあゆみ」の映像とともに学生時代を振り返るなど和やかに交流する姿が見られました。パーティでは、87社から132点の宿泊券、食事券、旅行券など、数多くの企業の皆様から協賛をいただき、大抽選会も行われました。最後に、赤澤儀一同窓会副会長の挨拶で創立記念パーティを閉会しました。

第1期生から43期生の卒業生が同伴者を含め約1,000人が集う

専門学校日本ホテルスクール教職員一同

―企画から当日の進行まで教職員一同頑張りました―

1993年以降、在校生数約1,000人規模の学校となり、ホテル学校単体では日本、および世界で最大のホテル学校として、2016年3月までに11,822人の卒業生を国内外のホテル・ブライダル・レストラン業界に人材を輩出しています。

創立45周年を迎え、本校教育理念のもと、時代や状況の変化に柔軟に対応するという考え方に立ち、新しい時代に向かって参ります。

第25回弁論大会を開催
～ホテル総支配人など12名を特別審査員にお招きして～

第25回弁論大会を11月16日、練馬区立練馬文化センターで開催しました。全校在校生約900名、ホテル総支配人など、ゲスト審査員12名、内部審査員3名、教職員28名、計約950名の聴衆を前に、予選を通過した日本語部門5名、英語部門5名、計10名の弁士が熱弁を振るいました。

弁論大会は「表現力、語学力の向上」「同世代間の考え方・価値観の共有」などを目的として開始され、今回で25回目を迎えました。本大会は、学内レベルの大会としては類を見ない規模で、毎年、外資系ホテル総支配人や業界企業トップの方などゲスト審査員を迎えて実施しています。

写真左から：石塚校長、英語部門最優秀賞 レトオンさん
日本語部門最優秀賞 相川果穂さん、ヴィクター大隅氏

弁士の皆様

■弁論者紹介■

【日本語部門】

氏　名	論　題
西川　潤	プラスのオリンピックレガシーを考える
田川　沙樹	ストレス社会の中で
河部　遥	見直すべき日本の接客
阿部稜太郎	いただきますとごちそうさま
相川　果穂	言葉を紡ぐ

【英語部門】

甲斐　祐弥	PROLOGUE
レ　トオン	REINVENTION
鈴木　沙折	Do Not Be Satisfied with The OMOTENASHI
宮澤　彩	Barrier Free Minds
高頭　拓海	Things Only Humans Can Do

国際ホテルマネジメント専科　卒業式典を挙行
～第13期生7名が卒業～

2016年度国際ホテルマネジメント専科の卒業式典を10月13日、West53rd日本閣で挙行しました。大学を卒業・中退後、また社会人としての経験を経て入学してきた卒業生に、石塚勉校長から卒業証書が手渡されました。また、優秀学生賞、皆勤賞の授与、同窓会理事委嘱授与が行われました。

第13期卒業生と教職員

卒業生中山さんより卒業のことば

夜間部国際ホテルマネジメント専科は、大学・短大を卒業した方や、大学とのダブルスクールで通学する方を対象とした1.5年制のカリキュラムで編成したコースです（2017年4月入学より2年制へ変更）。週3回の通学で短期間にホテル・ブライダル業界への就職をめざします。1日2時間の授業でゆとりを持って学びながら、空いた時間はダブルスクールや個々の興味の範囲を広げる活動にも充てることが可能です。

ポールスミスカレッジ学長キャシー・ドーブ氏が来校
～今後の関係強化のための意見交換を目的に～

本校の海外大学編入先であるポールスミスカレッジ（アメリカ・ニューヨーク州）の学長キャシー・ドーブ氏が情報交換のため11月10日に来校されました。ポールスミスカレッジと本校は1972年から姉妹校関係であり、同校が2年制短大時代に本校より17名が留学し、4年制になってからは本校より2名が編入し学士号を取得しています。

左より黒田先生、武内副校長、力石氏、ドーブ氏、
石塚理事長、中山先生、江口先生

授業見学の様子

「和食体験＆ホテル見学」を実施
～昼・夜間部対象1年生～

昼・夜間部1年生を対象にした、「和食体験＆ホテル見学」を10月に実施しました。

この行事は、実際のホテル内にある和食店舗で会席料理を体験し、和食への関心を促し就職観を養う行事です。また、各自がゲストの立場で施設を見学することで、客観的にホテルを体験し、将来ホスピタリティ産業に就こうとする、自分には何が不足しているのか、考え、自身の進路についても考えることを目的としています。

ブライダル施設見学会を実施
～八芳園を訪問～

施設見学会を終えて

ブライダルの業界をめざして入学したブライダル科1年生を対象とした「ブライダル施設見学会」第2弾を実施し、希望した30名が東京都港区白金台に位置する結婚式場「八芳園」を9月2日に訪問しました。この見学会は、学生個人ではブライダル施設に足を踏み入れることが難しく、現場を想像することがなかなかできない中、卒業後にめざしている業界の施設を見学したり、先輩方から話を聞くことで、将来をより具体的にイメージしてもらうことを目的としています。

～JHS同窓会便り～

JHS同窓会理事会　同窓大学in東京を開催
～ホテルメトロポリタンエドモントに於いて～

同窓大学　教授　高野登氏

JHS同窓会理事会および同窓大学in東京を7月28日、ホテルメトロポリタンエドモントにおいて開催しました。同窓大学は卒業生の生涯教育、相互の連携を強めるため、年2回、北海道支部、九州支部をはじめ全国の同窓会支部の協力を得て開催してきましたが、今回は東京本部主催で開催、同窓大学における勉強会は元リッツ・カールトン日本支社長で「人とホスピタリティ研究所」代表の高野 登氏（1973年度卒業）を教授に迎え、講演いただきました。勉強会後には同窓会長、高野氏から全員に修了証が手渡されました。

同窓大学　参加者の皆様

文部科学省　大臣官房審議官ら6名が来校
～意見交換を目的に～

校舎見学　就職資料室

文部科学省より義本大臣官房審議官（高等教育局担当）、高等教育局塩原主任大学改革官、同局伊佐敷専門官、生涯学習政策局岸本生涯学習推進課長、同局生涯学習推進課専修学校教育振興室星川室長補佐、同局野口参事官補佐の6名が、9月27日に来校しました。本校の施設見学・授業見学をされ、その後石塚理事長から、本校が創立以来取組んでいる国内・外のインターンシップやグローバル化に向けた具体的な取り組みなどを説明。今後の高等教育における職業人養成の現状と課題、新たな高等教育機関の制度化の方向性について、有意義な意見交換を行いました。

スコールクラブ世界大会2016　モナコにて開催
～約500名の会員がモナコに集う～

スコールクラブ世界大会2016がモナコの国際会議場「グリマルディ・フォーラム」で10月29日から11月2日に開催され、世界各地のスコールクラブから約500名の会員および関係者が一同に会しました。

右端：石塚校長

開会式前、アジア・スコール・クラブ：韓国、中国、マカオ、香港、フィリピン、シンガポール、インド、グアムからの参加者と

晩餐会で新会長デイビット・フィッシャー氏（右から4番目）と

世界大会では、開会式、講演、総会、テーマ別セミナー/ワークショップ、視察旅行、会長主催の晩餐会・表彰式などで構成され、総会では、会員状況、会則改定、事業報告・計画、収支報告・計画、役員選挙などが行われました。スコールクラブは、スペインに本部を置き、現在、87カ国に400クラブ、15,000人が会員の、観光業界の幹部を会員とする世界最大の民間国際組織、日本では、東京、名古屋、大阪に3クラブがあり、約120名が会員となっています。今回の世界大会には、本校の石塚勉校長が、日本地区会長の立場で出席しました。

業界で活躍する卒業生　IHG初の女性総支配人　原めぐみさん

本校を1993年に卒業した原めぐみさんが、2016年8月16日付でANAクラウンプラザホテル福岡の総支配人着任されました。

原 めぐみ さん

国内で「ANAクラウンプラザホテル」や「インターコンチネンタルホテル」などのホテルブランドをチェーン展開するIHG・ANA・ホテルズグループジャパン国内グループホテル初の女性総支配人着任となります。原さんは、2014年6月から2016年7月までおよそ2年間にわたり、ANAクラウンプラザホテル神戸の副総支配人として、宿泊・料飲・宴会部門の品質と業績向上に努められました。また、2013年1月からおよそ1年半にわたり、ANAインターコンチネンタルホテル東京の副総支配人として宿泊部門と品質管理部門を統括されました。

トピックス

卒業生　母国・中国で表彰

中国・海南省機電工程学校校長の陸紅専氏（1990年卒業）が、母国・中国において全国教育モデル学校の一つとして表彰を受けました。陸氏は本校の昼間部ホテル科に外国人留学生として入学し、1990年に卒業、1990年～1994年湖南省衡陽市国際旅行社、旅遊局、外事弁公室にて科長、1994年～2004年海南省農機学校（1999年から海南省機電工程学校に変更）副校長、2004年～2014年海南省農業学校書記長、校長を務めています。

陸紅専氏

財団ニュース

日本旅館国際女将会
～海外視察研修旅行シリーズ　第1回　ベトナム・カンボジアツアーを開催～

ハノイ市観光局にて意見交換

日本旅館国際女将会（会長＝長坂正恵）は観光経済新聞（社長＝積田朋子）と一般財団法人日本ホテル教育センター（理事長＝石塚勉）支援の下、9月8日から4泊6日の日程でベトナム・カンボジアを訪問、11名がこれに参加しました。これまでの「旅館とホテル文化の国際交流シリーズ：1～15」、「世界のホスピタリティ体験シリーズ：1～5」に続き、日本旅館国際女将会発足から20周年を迎え、同会の事務局新体制での旅立ちに伴い視察・研修の意味を強め、今年度からシリーズ名を「海外視察研修旅行シリーズ」としました。一行はハノイ、シェムリアップを訪問。ハノイ市観光局の表敬訪問ではチャン・ドク・ハイ副局長はじめ8名の方々と意見交換を行ないました。

ハノイ・ホアンキエム湖

アンコールトム

今回の視察旅行では、経済成長の著しい二か国二都市を訪問し、新旧混在の環境も目立ちましたが、官民一体となって観光事業に取り組む様子を伺うことができ、参加者からは、「日本を見直すと、日本は観光資源の宝庫。日本の宝庫を五感に訴える情報発信と行動が必要なのではないか」と言う意見が聞かれました。

「日越大学」ハノイに開学　―開学式に参加―

開学式式典

二階俊博衆院議員

日本とベトナムが国家プロジェクトとして進めてきた「日越大学」の開学式典が9月9日、ベトナム国家大学ハノイ校、グエンバンダオ講堂で開かれ、二階俊博衆院議員はじめ、両国政府関係者、大学関係者など約400人が出席しました。開学式には、ベトナム訪問中の観光経済新聞社　積田朋子社長、当財団　石塚勉理事長、黒沢由美子理事長補佐の3名が参加しました。日越大学はベトナム国家大学ハノイ校を構成する7番目の大学として2014年7月に設立され、ベトナムの政府や産業界、日系企業で活躍する人材の育成を目指し、大学院修士課程6コース、院生75名でスタート、2020年には大学の教育も開始されます。カリキュラム策定や、教員の派遣など日本の政府、大学が協力しています。

2017年度塾生募集中
～ホテル産業経営塾・マイス塾～

「ホテル産業経営塾」

グループ討議風景

業界団体代表者、ホテル経営者、学識経験者、メディアなどで構成される評議員会が支援をする、新世紀のホテリエ（hotelier：ホテルの経営・運営責任者）を育成する、新しいタイプの“経営塾”です。各種課題を討議することにより、実戦に適用し、結果を残すことが出来るホテルマン・ウーマンの育成を目指します。

「マイス（MICE）塾」

市場の現在・未来の変化を捉え、塾生の皆さんとインタラクティブなコミュニケーションを実践しながら、MICEの本質・仕組みを理解し、スグに役立つ講座を実現します。

MICEビジネスは、今後インバウンドも含め大変展望の明るいビジネスです。

講義風景

グループ討論風景

■詳細は：http://www.jec-jp.org　教育事業部　TEL：03-3367-5663

ホテル塾、マイス塾合同同窓会を開催
～現役塾生も含め約100名が参加～

参加者の皆様

10月28日、ホテル塾、マイス塾合同同窓会を東京、箱崎のロイヤルパークホテルにおいて開催しました。同窓会には同窓会長、塾長はじめ卒塾生と現役塾生約100名が参加しました。同窓会ではセミナーも開催され有意義な同窓会となりました。

ホテル塾、マイス塾の合同同窓会は年1回開催していますが、今年度から主催を財団から卒塾生有志とし、OB幹事による開催になりました。

2016年度ホテル産業経営塾・MICE塾の合同入塾式

編集責任者：石塚　勉
編 集 担 当：黒沢由美子
連　絡　先：03－3360－8231　kurosawa@jhs.ac.jp